

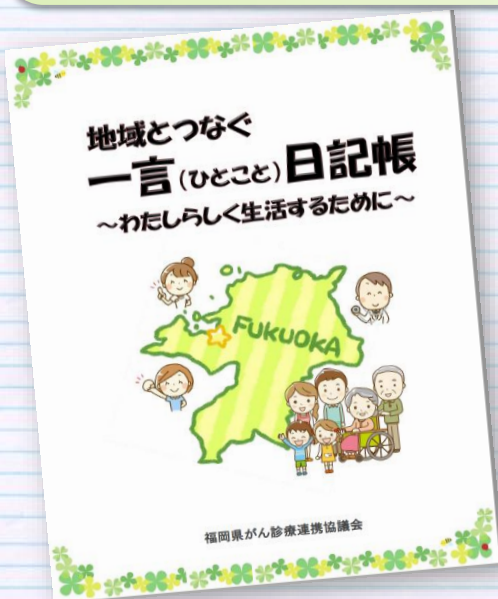


がん性疼痛看護

専従 藤井 美砂 13階 梶原 美絵

一言(ひとこと)日記帳

患者さんやご家族が辛い症状を少しでも和らげ、穏やかに安心して“自分らしく”過ごすことができるよう、患者さん・ご家族と連携する医療機関の担当者(在宅医、訪問看護師)がコミュニケーションを促進し、情報共有することで症状緩和の連続性と効率性・質を確保するためのツールとして使用しています。



- ★困った時の連絡先
- ★わたしが大切にしたいこと
- ★書き込まれた患者さん・ご家族の思いに対して医療者がどう支えていくか…



などを記入しています！



退院前カンファレンスの時に患者さん・ご家族と連携医療機関に運用方法を説明して渡しています。